

第39回高知県がん対策推進協議会 議事概要

1. 日時 令和5年10月16日（月） 18:30~20:15
2. 場所 県庁 第二応接室
3. 出席 委員19名中、17名が出席
4. 議事
 - (1) 第3期高知県がん対策推進計画の取組の総括について
 - (2) 第4期高知県がん対策推進計画案について
 - (3) 医療機関がん診療体制・患者満足度等・県民世論調査の結果概要について
 - (4) 第8期高知県保健医療計画案について
 - (5) 今後のスケジュールについて

議事について、県から説明し、意見交換を行った。（主な意見は下記のとおり）

議事については、すべて了承された。

※意見交換概要

(1) 第3期高知県がん対策推進計画の取組の総括について

委員からは、子宮頸がんワクチンの接種率について、算出方法の問題で実際より高く見えているため注意が必要との意見や、がん検診精密検査実施医療機関リストはホームページへの掲載だけでなく、対象者への陽性結果通知に同封してはどうかとの意見があった。

また、高知県版がんサポートブックについて、がんと診断された人全員に配布が必要との意見があり、事務局から、毎年、医療機関に希望調査を行ったうえで配布しているが、より多く必要としている方の手に渡るよう、来年度の配布方法については検討したい、との回答があった。

(2) 第4期高知県がん対策推進計画案について

意見交換等 特になし

(3) 医療機関がん診療体制・患者満足度等・県民世論調査の結果概要について

委員からは、患者満足度等調査について、がんと診断されてから治療開始までに離職する方の背景や離職後の状況の分析が必要との意見や、県民世論調査について、検診受診率を上げるために効果的な啓発方法があれば、市町村でも取り組めるよう県主導で進めてもらいたいとの意見があった。

また、県民世論調査で子宮頸がん検診を受けたと回答した人数が過去調査に比べて増加している理由について質問があり、事務局から、県民世論調査は意識調査のため、回答者に子宮頸がん検診を受診した方が多かったのではないかと、との回答があった。

さらに、検診のアプリを作って、対象者に積極的に情報提供する方法を考えてもらいたいとの意見があり、事務局から、県の高知家健康パスポートアプリでは、市町村を通じて検診対象者にポップアップ通知による受診勧奨を実施している、との回答があった。

(4) 第8期高知県保健医療計画案

意見交換等 特になし

(5) 今後のスケジュールについて

委員からは、第2回評価推進部会のスケジュールが後ろ倒しになっているのは、各計画の足並みが揃わなかったのかと質問があり、事務局から、各計画が揃わないというより準備作業に時間を要したのではないかと、との回答があった。

(以上)